7.6 大規模感染リスクを低減するための高機能換気設備等の導入支援事業

①設備更新による感染症対策と利用者の快適性向上の実現

事業概要

	古世老力	サクラがナー 単位ラック	
事業者 概要	事業者名	社会福祉法人 豊悠福祉会	
	業種	医療/福祉	
事業所	所在地	大阪府	
	総延床面積	2,709.62m ²	
補助金額	補助金額	約1,333万円	
	補助率	2/3	
主な導入備	従前設備	機械換気、空調機器(ビル用マルチエアコン)	
	導入設備	全熱交換器、高効率空調機器(ビル用マルチエアコン)	
事業期間	稼働日	2023年1月	
区分		更新	
特長		全熱交換器と高効率空調設備の導入により、老人福祉 施設利用者の感染症対策、快適性向上につながってい る。	

写真

建物外観



7.6 大規模感染リスクを低減するための高機能換気設備等の導入支援事業

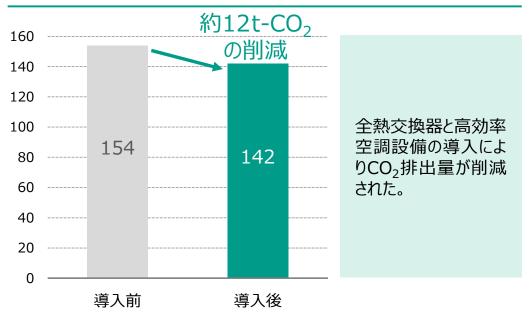
①設備更新による感染症対策と利用者の快適性向上の実現

事業の効果

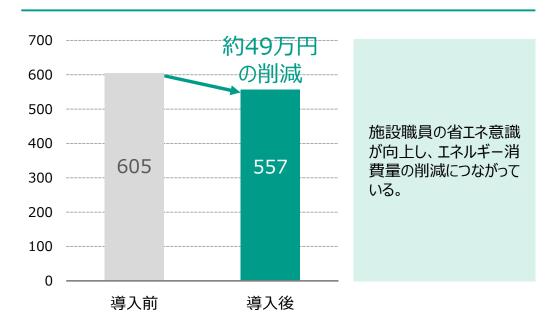
エネルギーコスト削	 減額 *1	約49万円/年
投資回収年数	補助あり*2	約30年
	補助なし*3	約58年

CO ₂ 削減量	約12t-CO ₂ /年
CO ₂ 削減コスト*4	71,682円/t-CO ₂

CO₂排出量(t-CO₂/年)



エネルギーコスト (万円/年)



脚注】

- *1 ここに示す事業の効果は、電力単価: 22.7円/kWh (出典:電力・ガス取引監視等委員会HP) を用いて試算したものである。
- *2 エネルギーコスト削減額:系統から電力量を調達した場合と比較した省エネ効果(電気代の削減額)。
- *3 投資回収年数(補助あり):「(総事業費 補助額)÷(エネルギーコスト削減額 維持管理コスト変動額)」によって算出。総事業費は補助対象外設備等を含む。
- *4 投資回収年数(補助なし):「総事業費÷(エネルギーコスト削減額 維持管理コスト変動額)」によって算出。
- *5 CO₂削減コスト: 「補助額÷ (CO₂削減効果×耐用年数)」によって算出。

①設備更新による感染症対策と利用者の快適性向上の実現

事業によって実現できたこと/事業前にあった課題及びその解決方法

■ 施設利用者の健康・環境の改善:

老人福祉施設において、不特定多数が利用する共有空間で全熱交換器を導入することで換気能力が向上し、施設利用者や利用者の家族、職員の感染症対策を図ることができた。

また、空調設備の老朽化により温度湿度の調整に問題が出てきていたが、設備更新により解決でき、施設利用者の快適性の向上を図ることができた。

■ エネルギー消費量削減の体制の構築:

空調機の稼働状況はPCでモニタリングすることが可能である。 施工・保守点検事業者及び設備メーカーがデータを確認し、豊悠福祉会に設備の管理方法や稼働に関するアドバイスをお行う 体制を構築しており、エネルギー消費量削減につなげている。



換気設備(全熱交換器)



高効率空調 室内機

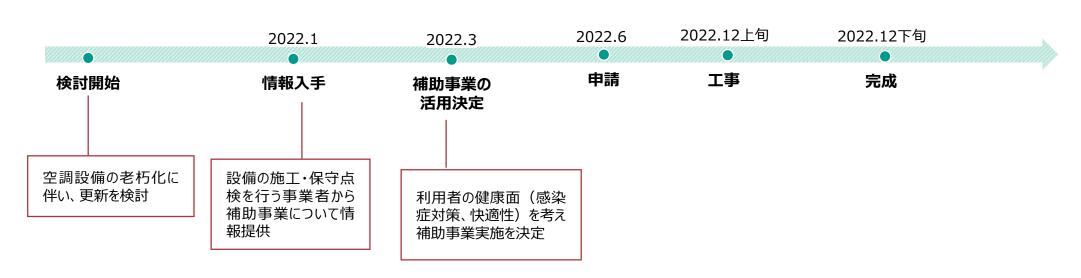


高効率空調 室外機

7.6 大規模感染リスクを低減するための高機能換気設備等の導入支援事業

①設備更新による感染症対策と利用者の快適性向上の実現

事業の経緯/今後の予定



事業者の声



小林 修

社会福祉法人 豊悠福祉会 事務長

換気設備の更新により、施設利用者様の感染症予防につながり、施設のイメージも向上していると感じています。

空調設備を更新したことで、施設利用者様の快適性も改善されました。施設職員からも職場環境がよくなったとの声もあがっています。

今回の補助事業により、施設職員の省エネ意識も高まって、温度設定や設備のオンオフなどこまめに実施するようになり、エネルギー消費量の削減にもつながっています。